

新表彰制度の創設について

JARL石川県支部では、県内におけるアマチュア無線局のアクティビティ向上のため、JARL会員を対象に2016年度より、「JA9コンテスト敢闘賞」をスタートします。8月のJA9コンテストVU部門、11月のHF部門に石川県内から参加した県支部会員の個人局および社団局に対して、本来のコンテストの表彰とは別に石川県支部長が下記の賞を贈呈します。

【表彰名】JA9コンテスト敢闘賞

【参加資格】

各コンテスト開催時点において、JARL石川県支部会員として登録されている個人局及び社団局。なお、コンテスト時の運用場所は石川県内であれば、無線局免許状に記載されている設置(常置)場所にこだわられません。(説明が重複しますが、同一コールサインで複数の県に無線局が免許されている場合は石川県内で運用した時のコンテストナンバーを送出した局であることが条件です。)

【参加ルール】

JA9VUコンテスト、JA9HFコンテスト電話部門/同電信部門に石川県内から参加しコンテストログをコンテスト主催者に提出するほか、その都度エントリーシートを石川県支部長あて提出する。(エントリーシートを提出すると自動的に選考対象となります)。エントリーシートには、得点・最終交信時間等の必要事項を記載のこと。

【表彰のあらまし】

大きく分けて三つの部門があります。

- ◎ グランプリ部門 北陸地方本部主催の三つのコンテストすべてに参加し、優秀な成績を収めた局
- ◎ チャレンジ部門 コンテストごとに表彰するもので、従来の北陸地方本部単位では表彰対象とならなかった局の健闘を称えます。
その趣旨から、各コンテストにおいて北陸地方本部から表彰された局は除きます。
- ◎ CWデビュー部門 8月のJA9VUコンテスト限定です。
CWでの交信は初めて、あるいは自信が無いというかた限定
(ベテランOM/YLでも、CWの交信経験の少ない方は対象になります。)

三つの部門のいずれの場合も、北陸地方本部に提出するコンテスト書類とは別に石川県支部長あてにエントリーシートを提出してください。

【グランプリ部門について】

- ① JA9VUコンテスト、JA9HFコンテスト電話部門 同電信部門のすべてに参加すること。
- ② それぞれのコンテストごとに参加した種目の順位によりポイントを付与する。
- ③ ポイントは各コンテストの参加種目ごとの県支部会員だけの順位により、1位5ポイント、2位3ポイント、3位2ポイント 4位以下は1ポイントを付与する。
- ④ 3つのコンテストの合計ポイントの最高点獲得者を表彰する。

なお、コンテストごとに1位の局に同点が複数存在した場合、最終交信時間の早い方の局に0.5点与える。また社団局の場合、シングルオペレーターで参加した場合に限り個人局と同等の扱いとします。

(社団局での参加はシングルバンド、マルチバンドいずれでも参加できます。 エントリーシートにオペレーター名と、個人コールサイン(ある場合)を記入の事)

コンテストごとにオペレーターが交代しても構わない。

⑤ コンテスト主催者に提出した部門と、エントリーシートの部門が同一であることが必要です。

⑥ この制度に疑義を生じた場合は、コンテスト委員会の判断により決定します。

【チャレンジ部門について】

① VUコンテスト、HFコンテスト電話、同電信の、それぞれのコンテストごとの種目において、北陸地方本部から表彰された局以外の最高得点の個人局・社団局を表彰する。(同一得点の場合は全てのコンテストの最終交信時間の早い方を表彰する)

【CW デビュー部門について】

- 1 交信局数の多少は競わず、チャレンジしてください。 デビュー部門に該当するか否かは自己申告です。 電信電話部門に参加して、電信での成果をエントリーシートに記載してもかまいません。
- 2 CQを出して応答があったが、上手く交信できなかった。 CQに回答したが、交信に至らなかった。 それでも結構ですから、簡単に状況を報告してください。 報告内容をコンテスト委員会で審査します。 繰り返しになりますが、他の部門と併願可能で、委員会は他の部門とは別に審査します。 その性格上、表彰の対象者は1名とは限りません。 表彰の判断は委員会で行います。
- 3 不明な点は石川県支部長あて問い合わせてください。

【その他ルール】

① グランプリ部門、チャレンジ部門、CW デビュー部門ともに翌年度の石川県支部大会に出席された方には副賞を贈呈する。(出席が無い場合、表彰状のみ郵送する)

② 2年連続表彰された場合、翌年度は表彰対象とならない。

③ ほかに、支部長が特に認めた局には特別賞(仮称)として表彰する。

④ 多くの方に入賞のチャンスを与えるため、2年続けて同じ部門で表彰された局は、その部門において表彰対象となる順位であっても、次位の局を表彰する。同一部門における非表彰は最終表彰の翌年度のみとします。

⑤ グランプリ部門とチャレンジ部門、CW デビュー部門の審査は同一のエントリーシートで行います。

【エントリーシートの提出締め切り】コンテスト本体のログ提出日と同一とする。 電子メール可。エントリーシートは添付ファイルで提出可。

【発表】 チャレンジ部門、CW デビュー部門はコンテスト本体の発表時期と同時期
グランプリ部門は翌年3月

【エントリーシートの書類提出先】石川県支部長 Jh9mdo@jarl.com または
929-1635 石川県鹿島郡中能登町高畠ラ部 37 番地 松江 和成

【備考】 コンテスト自体のログシート、サマリーシートはコンテスト主催者あて提出の事。エントリーシートは、石川県支部長が県内局であると判断する為に必要なものです。

社団局のコールサインでシングルOPシングルバンドに参加した局は、個人局として取り扱います。本ルールは2020年度までとし、2021年度からはルールを見直して運用します。

エントリーシート(コンテストごとに、その都度提出すること) 提出先:石川県支部長

コンテスト名	JA9 コンテスト CW デビュー部門(併願可能です)	VU	HF 電話	HF 電信
参加部門				
コールサイン				
名前	(社団局で参加した場合はオペレーター名と個人局コールサイン)			
住所(連絡先)				
免許状の設置(常置)場所	(同一コールサインで複数ある場合は運用した局を記載) 石川県 市(郡 町)			
運用場所	(移動局で常置場所以外から運用したら記入してください) 石川県			
ログ提出した部門の最終交信時間	時 分(24時間制で記入)			
メールアドレス	(電子メールが使える場合、必ず記入)			
本コンテストでの特徴的な取り組み	(自由に記入 自作の〇〇、小中学生の参加、QRPOCWで運用、コールサインがあっているかどうか自信が無いなど)			
デビュー部門では必須	CW デビュー部門に該当するときは、該当理由を自己申告してください。			

よくあるかもしれない質問と答え

Q これはコンテストですか

A コンテストそのものではありません。コンテストの表彰はJARL 北陸地方本部で行います。石川県支部では、北陸地方本部の表彰から漏れた方を表彰します。

Q コンテスト大好きですが、CWは苦手なので、JA9 コンテスト HF/電信部門に参加できなくてグランプリ部門にエントリーできません。

A まずはJA9VU コンテストで電信にデビューしてみてください。ここで自信をつけて秋のコンテストに臨みましょう。秋には一局でも交信しましょう。そうすればグランプリ部門にエントリーできます。

Q CW デビュー部門は、本当に交信できなくてもいいのですか。

A はい、OKです。とにかく電波を出してみてください。まずはキーを叩いて誰かを呼んでみるか、CQを出してみましょう。その結果を報告してください。

Q 今年CW デビュー部門でやってみて、上手く交信できなかった場合など、来年もエントリーさせてもらえませんか。

A 来年のことは判りませんが、前年の状況と、その年の状況を記入してもらえば、審査は行います。